

金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学系 女性教員限定公募

記

1. 募集人員：テニユア・トラック助教（女性） 1名
2. 所属：理工研究域地球社会基盤学系
<https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/geoandcivil>
3. 専門分野：岩石学および関連する鉱物学，火山学，鉱物資源学など
4. 職務内容：金沢大学が掲げる未来ビジョン「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」を牽引する能力と意欲を有し，専門分野における国際的研究拠点形成づくりだけでなく，地球や地域を取り巻く環境変動に対する迅速な対応などについても地球環境グループ（地球惑星科学コースの教育を担当する教員らが牽引するフィールドジオサイエンスと先端分析技術による地球自然環境の解明を行う研究グループ）と連携して研究を行っていただきます。
5. 教育担当：理工学域 地球社会基盤学類
大学院自然科学研究科博士前期課程 地球社会基盤学専攻
6. 担当科目：学域における地球社会基盤学類の基礎教育科目および専門分野に関わる専門科目（講義，演習，実験実習等）を担当いただきます。また，大学院における自然科学研究科 博士前期課程 地球社会基盤学専攻の講義，演習および研究指導を行っていただきます。
7. 応募資格：
 - (1) 着任時に博士の学位を有する女性研究者。
 - (2) 将来に渡って優れた研究・教育成果を期待できる経験と資質を有すること。研究・教育に強い熱意を有すること。
 - (3) 本学着任後，地球社会基盤学系の教員と連携して研究・教育活動を行える能力と意欲を有すること。
 - (4) 野外調査に関する教育活動を行える経験と資質を有すること。
 - (5) 本学のグローバル人材育成の趣旨を理解し，英語による講義，および研究指導が行えること。国籍は問わないが，日本語による講義および学生や教職員とのコミュニケーションに不自由しないこと。※「男女雇用機会均等法」第8条（女性労働者に係る措置に関する特例）の規定により，女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための経過措置として女性に限定した公募を実施します。
8. 着任時期：2025年5月1日以降のできるだけ早い時期
9. 勤務形態：テニユア・トラック助教（任期は原則5年）

テニユア付与の可否については，任期満了前の所定の時期に研究・教育実績に関する学内審査を行います。学内審査の結果に応じて，任期満了後にテニユア准教授への昇任又はテニユア助教への移行が可能です。テニユア審査において，テニユア・トラック期間を延長することが認められた場合（最長3年間）は延長後の期間の最終年次に再度審査を実施

します。本学テニユア・トラック制度の規程については、下記 URL をご覧ください。

<https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/wp-content/uploads/2022/12/tenure.pdf>

※テニユア付与基準の概略

- (1) 国内外で、分野における研究成果が特に優れていると認められること
 - (2) 適正に計画された研究計画が達成されていること
 - (3) 十分な競争的研究資金を獲得していること
 - (4) 学生に対する教育成果（研究指導および講義内容）が優れていると認められること
- テニユア・トラック期間に出産等のライフイベントがあった場合には、休業期間に応じてテニユア・トラック期間を一定期間延長することができます。

10. 給 与：年俸制（その他：(1) を参照）

11. 待 遇：研究経費として初年度 80 万円程度を措置する予定です。

12. 応募方法：以下の 2 つの方法のうち 1 つの方法を選んで応募してください。

応募方法 1：以下の情報を電子メールにて提出ください。

- (1) Researchmap (<https://researchmap.jp/>) の応募者情報へのリンク
- (2) 主要論文 3 編以内の PDF ファイル
- (3) これまでの研究概要（800 字程度）
- (4) 今後の研究計画と教育に対する抱負（800 字程度）
- (5) 照会可能な 2 名の氏名・所属・本人の連絡先（電話番号、電子メールアドレスを含むこと）

ただし、応募方法 1 から面接候補者となった場合は、応募方法 2 で示されている「個人調書」を指定期間内に提出していただきます。

応募方法 2：応募書類は PDF 形式で電子メールにて提出ください。

- (1) 履歴書（写真添付、電子メールアドレスも記入のこと）
- (2) 研究業績目録（査読付き原著論文、著書、総説・解説、国際会議録、特許、その他）
- (3) 主要論文 3 編以内の PDF ファイル
- (4) これまでの研究概要（800 字程度）
- (5) 今後の研究計画と教育に対する抱負（800 字程度）
- (6) 受賞および招待講演などの特記事項、実務実績、競争的研究資金の獲得状況など
- (7) 照会可能な 2 名の氏名・所属・本人の連絡先（電話番号、電子メールアドレスを含むこと）

上記項目(1), (2), (4), (5), (6) を、下記 URL に掲載されている「個人調書」に記入の上、応募してください。

https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/public_offering

13. 選考方法：書類選考の上、候補者の面接を行います。面接には英語による模擬講義を含みます。面接の旅費等は自己負担となります。書類選考および面接結果については、本人に直接通

知します。応募書類は返却しません。応募に関する個人情報は、本件の選考以外の目的には一切使用しません。

14. 応募締切：2025年1月10日（金）必着

15. 書類提出・問い合わせ先：

提出先・問い合わせ先は下記の通りです。

金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学系 教授 森下知晃

E-mail: moripta@se.kanazawa-u.ac.jp

※メールのタイトルに「教員応募書類」とし、添付ファイルとして提出してください。

※一度のメールの容量は最大 10MB です。メールが複数になる場合はその旨を伝えるようにお願いします。

※メール受信後、受取連絡をします。24時間以内に受取連絡がない場合は受付が完了していません。再度提出をお願いします。

※応募書類は選考終了後に廃棄します。

16. その他：

(1) 就業規則および年俸制については、下記の URL をご覧下さい。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

(2) 金沢大学では、教員の英語による教授能力の向上、英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでおります。下記 URL をご覧ください。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/sgu/>

(3) 金沢大学ではダイバーシティ研究教育環境の整備を推進しています。また、金沢大学ダイバーシティ推進機構では教員採用者の配偶者が研究者である場合、専門分野のマッチングによりクロスアポイントメントによる共同研究の実施等を検討いたします。詳しくは下記 URL をご覧ください。

<http://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>

(4) 適任者がいない場合、採用を見送ることがあります。

以上